



2022年4月28日

各位

会社名 株式会社ファンデリー  
 代表者名 代表取締役 阿部 公祐  
 (コード番号：3137 東証グロース)  
 問合せ先 取締役 茅野 智憲  
 経営管理本部長  
 (TEL. 03-6741-5880)

**特別損失（減損損失）の計上、業績予想と実績値との差異、  
 配当予想の修正（無配）及び役員報酬の減額に関するお知らせ**

当社は、2022年3月期決算において、下記のとおり特別損失（減損損失）を計上するとともに、2021年4月30日に公表した2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の通期業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、これらに伴い、本日開催の取締役会において、2022年3月期の配当予想を修正し、2022年3月期の期末配当を行わないこと及び役員報酬の減額を決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

## 記

## 1. 特別損失（減損損失）の計上

当社は、旬や国産の食材にこだわった冷凍食宅配サービス『旬をすぐに』を展開するため、2020年7月にCID事業を開始し、事業の拡大及び早期の収益化に努めてまいりました。しかしながら、当初の想定よりも販売が伸び悩み、同事業の製品を製造している埼玉工場の稼働率が低調に推移しており、同事業の損益分岐点未達が続いている状況のため、継続して営業活動から生じる損益がマイナスとなる見込みとなり、減損の兆候を認識し、割引前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価額を下回ったことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、2022年3月期決算において減損損失1,777百万円を特別損失として計上することといたしました。

## 2. 2022年3月期 通期業績予想と実績値の差異（2021年4月1日～2022年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	3,874	100	92	68	10円83銭
実績値 (B)	3,123	△177	△158	△1,948	△306円54銭
増減額 (B-A)	△750	△278	△251	△2,017	
増減率 (%)	△19.4	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	3,062	△553	△559	△374	△58円79銭

2022年3月期の業績につきましては、MFD事業において、新型コロナウイルス感染症による外来患者の減少等の影響を受け、紹介ネットワークを通じた顧客獲得が想定を下回っていることから、売上高 2,445 百万円（前回予想 3,063 百万円）、セグメント利益（営業利益）517 百万円（前回予想 648 百万円）となりました。

C I D事業においては、売上高が想定をやや下回る結果となり、現状の製品在庫数及び新規顧客数並びにリピート率を考慮して、損益分岐点の未達及び 2023 年 3 月期に販売できない可能性のある製品在庫と判断した製品評価損 187 百万円を計上したことから、売上高 232 百万円（前回予想 261 百万円）、セグメント損失（営業損失）694 百万円（前回予想 600 百万円）となりました。

マーケティング事業においては、大型案件の獲得に向け営業活動に邁進しておりましたが、当初の想定どおりに契約を獲得することができず、過去最高の業績ではあるものの当初の想定を下回り、売上高 445 百万円（当初予想 550 百万円）、セグメント利益（営業利益）331 百万円（当初予想 412 百万円）となりました。

また、上記のとおり C I D事業における固定資産の減損損失 1,777 百万円を特別損失として計上することとなりました。

これらの結果、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益は前回発表予想を下回りました。

### 3. 配当予想の修正（無配）

#### （1）配当予想修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想				3.00	3.00
今回修正予想				0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2021年3月期)	—	0.00	—	3.00	3.00

#### （2）修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と認識しており、企業体質の強化及び将来の事業展開のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

2022年3月期の期末配当につきましては、C I D事業における固定資産の減損損失の計上に伴い 2022 年 3 月期の業績及び財務状況が大幅に悪化することを鑑み、誠に遺憾ながら 1 株当たり 3 円と予想していた期末配当を無配とすることを決議いたしました。

株主の皆様のご期待に沿えないことを深くお詫び申し上げますとともに、早期に復配できるように努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 4. 役員報酬の減額

2022年3月期において、C I D事業における固定資産の減損損失の計上に伴い業績及び財務状況

が悪化したこと、また、各事業における業績に当初予想との差異が生じ、前期に引き続き連続での予想未達の結果となったことを真摯に受け止め、経営責任を明確にするとともに、今後の業績回復に努めるため、下記のとおり役員報酬の減額を実施することを決議いたしました。

(1) 役員報酬減額の内容

代表取締役	月額報酬の75%を減額
常務取締役	月額報酬の18%を減額
取締役	月額報酬の15%を減額

(社外取締役を除く)

(2) 対象期間

2022年5月から2022年6月まで

以上